

砂防メール かごっま



発行：鹿児島県土木部砂防課・(財)鹿児島県建設技術センター

第19号 H22.7

南大隅町根占山本地区において災害関連緊急砂防事業を実施します

平成22年7月4日夜、南大隅町根占山本地区を流れる船石川及び大浜川で、斜面崩壊に伴う土石流が発生しました。その後、7月8日までの間に計7回の土石流が発生し、大半の土砂は既に整備されていた2基の砂防堰堤によって捕捉されましたが、一部が下流へ流出し、床上浸水人家1戸、床下浸水2戸（うち人家1戸、非住家1戸）の被害もたらされ、7月26日時点で大浜下地区50世帯91名に避難勧告が出されています。

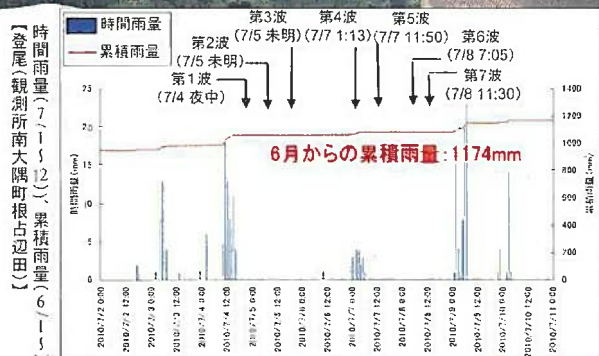
鹿児島県は、土砂災害発生後、土石流発生原因と応急対策のための緊急調査を行うとともに、被害拡大を防止するため大型土のう設置や流路直線開削などの応急工事を実施しています。また国へ災害関連緊急砂防事業の申請を行い、約15.3億円が採択されたことにより、今後は、満砂した既設堰堤の除石等を実施し、早期避難解除・復旧に向けて取り組みます。



船石川・大浜川での土石流(航空写真)



応急対策状況



被害状況



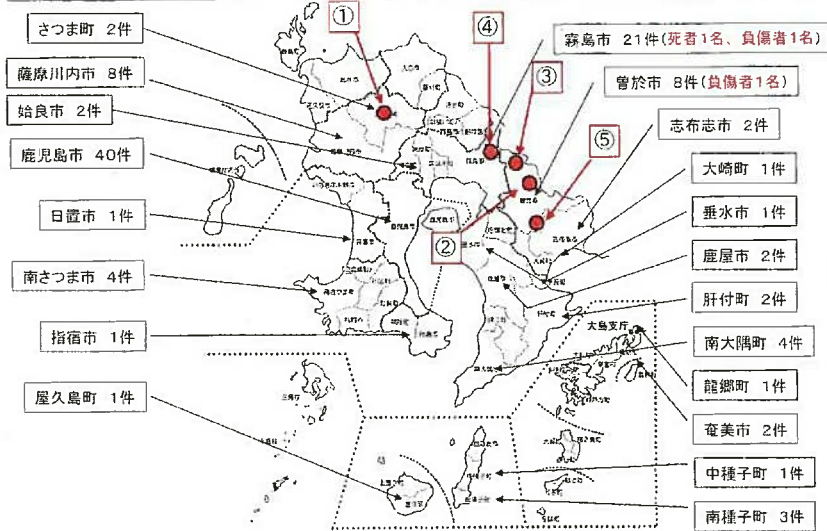
土石流を捕捉した砂防堰堤



梅雨前線豪雨等により土砂災害が多発しています

平成22年6月18日からの梅雨前線豪雨等により、船石川・大浜川を始め、県内各地で土砂災害が相次いで発生しています。平成22年7月26日時点での土砂災害の発生件数は107件に上り、死者1名・負傷者2名の人的被害、全壊6戸・半壊3戸・一部損壊16戸・床上浸水1戸・床下浸水2戸の家屋被害がもたらされました。

平成22年の土砂災害発生状況(7月26日現在)

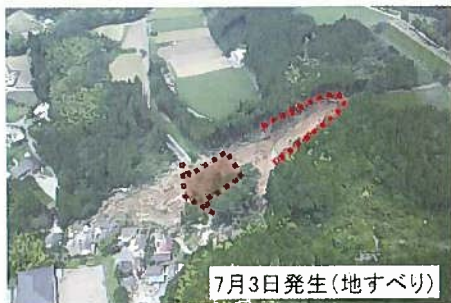


①【上寺下1地区】薩摩郡さつま町広瀬地内
6月18日発生(がけ崩れ)



②【杵比野川】曾於市財部町杵比野地内
6月23日発生(土石流等)

土砂災害発生件数107件(土石流等16件、がけ崩れ89件、地すべり2件)
死者1名、負傷者2名、全壊6戸、半壊3戸、一部損壊16戸、
床上浸水1戸、床下浸水2戸
【平成22年7月26日時点】



③【中谷地区】曾於市財部町下財部地内
7月3日発生(地すべり)

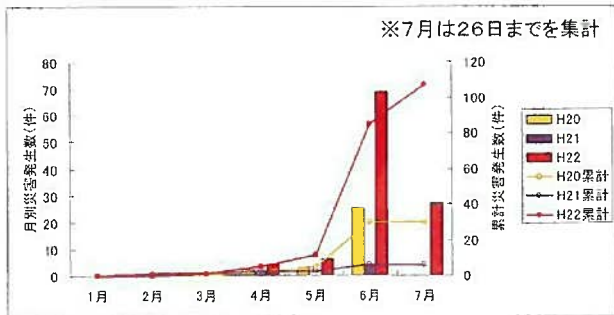


④【大窪谷2】霧島市霧島大窪地内
7月3日発生(土石流)

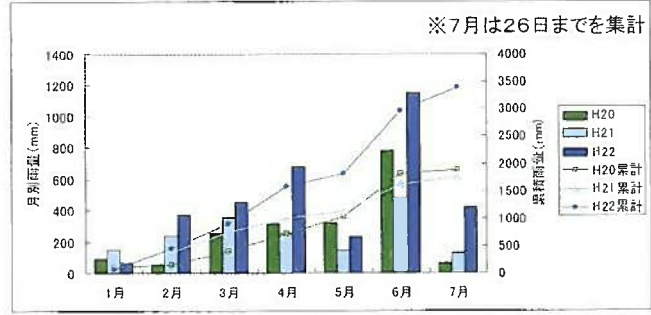


⑤【伊屋松】曾於市大隅町伊屋松地内
7月25日発生(がけ崩れ)

平成22年は近年と比較しても、降雨量の多い年であり、特に6月は内之浦観測所を含め、多くの雨量観測所で観測史上最大の月降水量を更新しています。そのため、鹿児島県内では土砂災害が多数発生しています。梅雨が明けた現在でも多量の水を斜面が含んでいることから、少量の雨でも土砂災害に十分ご注意ください。また今後迎える台風時期にも厳重な警戒が必要です。



7月までの月別・累計土砂災害発生件数(H20~H22)



7月までの月別・累計降水量(H20~H22)【内之浦観測所】

“(社)全国治水砂防協会鹿児島県支部懇談会”の開催

平成22年5月10日、(社)全国治水砂防協会鹿児島県支部懇談会が開催されました。懇談会では、国土交通省砂防部砂防計画課地震・火山砂防室長により砂防行政の現状と今後の砂防事業の展開についての講演が行われました。

また、県内の市町村長との意見交換会が行われ、出水期に向けた土砂災害の避難体制の確立について、活発な議論が交わされました。



佐藤一幸 地震・火山砂防室長による講演

“土砂災害防止の集い2010”の開催

平成22年5月10日、近年発生した土砂災害を振り返り、今後の土砂災害対策について考える「土砂災害防止の集い2010」が県・市町村職員や建設業関係者など約450人の参加を得て、盛大に開催されました。参加者は実体験に基づく講演などに耳を傾けながら、今後の土砂災害防止に向けての決意を新たにしました。

プログラム

■【主催者あいさつ】

水迫 順一 鹿児島県市町村社会基盤整備推進協議会副会長
(垂水市長)

■【基調講演 1「平成21年7月九州北部豪雨災害 福岡県糟屋郡篠栗町における被害の状況と復旧に向けて」】

三浦 正 福岡県糟屋郡篠栗町長



三浦正篠栗町長による講演

MEMO

平成21年7月福岡県糟屋郡篠栗町では土石流の発生により2名の尊い命が失われました。土砂災害の実態と土砂災害発生時の行政としての対応状況、復旧への取組みについて、貴重なご講演をいただきました。



会場の様子

■【基調講演 2「警戒避難に関するアンケート結果」】

亀江 幸二 社団法人全国治水砂防協会常務理事

MEMO

昨年度全市町村を対象に実施した警戒避難に関するアンケート調査の結果に基づき、市町村の持つ課題及び国や都道府県、関係機関に今後求められる土砂災害のソフト対策についてご講演いただきました。



亀江幸二常務理事による講演

■【パネルディスカッション「わがまちの防災対策－自助・共助の確立－」】

<コーディネーター> 地頭 蘭 隆 鹿児島大学農学部 准教授
<パネラー> 玉泉 照雄 鹿児島市中名下自治会安心安全部長
竹畑 國輝 湧水町民生委員・児童委員協議会会長
萩原 了 薩摩川内市立平佐西小学校校長
水迫 順一 垂水市長
伊藤 仁志 鹿児島県土木部砂防課長



パネルディスカッション

MEMO

防災に携わる各方面の方をパネラーにむかえ、行政による公助としての対応、教育現場や自治会等による自助としての防災対策が紹介され、土砂災害による犠牲者ゼロに向けて活発なディスカッションが行われました。

土砂災害防止月間の活動について

土砂災害防止の普及・啓発

6月は土砂災害防止月間です。毎年、国・県・市町村が連携し、土砂災害に関する防災知識の普及と警戒避難体制の整備を促進するために各種行事を実施しています。県では、街頭でのチラシ配布(6月1日)を皮切りに、土砂災害防止に関するパネル展(6月1日～11日:奄美市役所)等を行いました。また土砂災害防止に関する作文・絵画・ポスターを募集中(応募期限:9月15日)です。

作文・絵画の応募について

募集対象

絵画・版画、ポスター、作文ともに小中学校生徒

応募内容

土砂災害またはその防止対策に関するもの
・絵画、ポスターの書き方、サイズは自由
・作文は400字詰め原稿用紙5枚以内

募集期間

平成22年6月1日～平成22年9月15日まで

応募方法

鹿児島県庁砂防課工事事務係
住所:〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
電話番号:099-286-3614
FAX番号:099-286-5627
※応募者の学校名、学年、氏名を明記してください
※応募作品は未発表のものに限ります

配布したチラシ

第5回土砂災害・全国統一防災訓練の実施

平成22年6月6日(日)、第5回土砂災害・全国統一防災訓練を実施しました。国、県、市町村、消防団、地域住民の方々など約16,200名(県内1,059名)が参加し、土砂災害を想定した実働避難訓練や国・県・市町村の防災業務担当者間における情報伝達訓練を実施しました。

第5回土砂災害・全国統一防災訓練
避難訓練実施市町村と訓練参加人数(H22.6.6現在)

市町村名	避難訓練実施 (予定)日	避難訓練実施 (予定)地区	情報伝達訓練 参加人数	避難訓練参加人数 訓練機関	住民	合計
鹿児島市(情報)	6月6日		2	-	-	2
鹿児島市(避難)	6月2日	予定	-	-	-	0
薩摩市(情報)	6月6日		-	-	-	0
伊達市(避難+情報)	6月6日	別府地区	-	233	295	528
高久根市(情報)	6月6日		37	-	-	37
出水市(情報)	6月6日		4	-	-	4
指宿市(情報)	6月6日		52	-	-	52
霧之峯市(情報)	6月6日		4	-	-	4
蕨水市(情報)	6月6日		3	-	-	3
薩摩川内市(情報)	6月6日		5	-	-	5
日置市(情報)	6月6日		5	-	-	5
日置市(避難)	6月7日	伊集院町野田地区	-	-	-	0
薩摩川内市(避難)	6月5日		148	-	-	148
薩摩川内市(避難)	6月5日	深田町法皇寺地区	-	-	-	0
薩摩川内市(情報)	6月6日		6	-	-	6
いちき串木野市(避難)	未定	川上地区	-	-	-	0
いちき串木野市(情報)	6月6日		4	-	-	4
南さつま市(情報)	6月6日		2	-	-	2
南さつま市(避難)	6月6日	加世田山地区	-	-	-	0
志布志市(情報)	6月6日		7	-	-	7
志布志市(避難)	未定	有明町宇都井地区	-	-	-	0
奄美市(情報)	6月6日		6	-	-	6
鹿児島市(情報)	6月6日		5	-	-	5
鹿児島市(避難)	6月6日		5	-	-	5
鹿児島市(避難)	6月5日	加賀地区	-	-	-	0
伊達市(情報)	6月6日		2	-	-	2
薩摩川内市(情報)	6月6日		14	-	-	14
三島村(情報)	6月6日		4	-	-	4
十島村(情報)	6月6日		1	-	-	1
十島村(避難)	未定		-	-	-	0
さつま町(避難)	5月30日	志波地区	-	33	67	99
さつま町(情報)	6月6日		3	-	-	3
長島町(情報)	6月6日		15	-	-	15
湧水町(情報)	6月6日		5	-	-	5
大崎町(情報)	6月6日		5	-	-	5
東郷町(情報)	6月6日		3	-	-	3
薩摩川内市(避難)	6月6日		6	-	-	6
薩摩川内市(避難)	未定		-	-	-	0
南大隅町(情報)	6月6日		2	-	-	2
南大隅町(避難)	未定		-	-	-	0
肝付町(情報)	6月6日		6	-	-	6
中種子町(情報)	6月6日		4	-	-	4
南種子町(情報)	6月6日		2	-	-	2
伊達市(情報)	6月6日		6	-	-	6
大和村(情報)	6月6日		2	-	-	2
宇佐町(情報)	6月6日		3	-	-	3
薩摩川内市(情報)	6月6日		7	-	-	7
薩摩川内市(避難)	6月6日		4	-	-	4
薩摩川内市(避難)	6月6日		2	-	-	2
薩摩川内市(避難)	6月6日		13	-	-	13
天草町(情報)	6月6日		13	-	-	13
伊達市(情報)	6月6日		10	-	-	10
和歌山町(情報)	6月6日		5	-	-	5
和歌山町(避難)	6月6日		2	-	-	2
和歌山町(避難)	6月6日		2	-	-	2
和歌山町(避難)	6月6日		2	-	-	2
合計			496	288	357	1059



【さつま町】防災行政無線



【さつま町】消防団による避難誘導



【枕崎市】災害時要援護者の
避難誘導



【枕崎市】防災基礎研修

平成22年度地区土砂災害防止対策連絡調整会の開催

県では、土砂災害防止法に基づくソフト対策の円滑な推進を図るため、県内各地区で年1回以上、地区土砂災害防止対策連絡調整会を開催しています。参加メンバーは、各市町村及び県出先機関の防災、砂防、治山、建築等の業務担当課長等です。

今年度は、出水期前に土砂災害の警戒避難に関する認識を各所属間で共有すべく、4月中旬～5月末にかけて、県内10地区で地区土砂災害防止対策連絡調整会を開催しました。土砂災害警戒情報発表時の各機関での対応や土砂災害警戒区域が指定された市町村での土砂災害ハザードマップ作成などについて、活発な議論が交わされました。

平成22年度地区土砂災害防止対策連絡調整会の実施状況

開催日	県振興局など	参加市町村
2010/4/13(火)	大島支庁徳之島事務所	徳之島町 天城町 伊仙町
2010/4/14(水)	大島支庁沖永良部事務所	和泊町 知名町 与論町
2010/4/20(火)	大島支庁喜界事務所	喜界町
2010/4/21(水)	大島支庁(徳之島・沖永良部・喜界事務所を除く)	奄美市 大和村 宇検村 龍郷町 瀬戸内町
2010/4/22(木)	熊毛支庁	西之表市 中種子町 南種子町 屋久島町
2010/5/13(木)	大隅地域振興局	鹿屋市 垂水市 東串良町 錦江町 南大隅町 肝付町 曾於市 志布志市 大崎町
2010/5/17(月)	姶良・伊佐地域振興局	姶良市 始良市 伊佐市 湧水町
2010/5/25(火)	南薩地域振興局	枕崎市 指宿市 南さつま市 南九州市
2010/5/26(水)	北薩地域振興局	薩摩川内市 さつま町 阿久根市 出水市 長島町
2010/5/27(木)	鹿児島地域振興局	鹿児島市 日置市 いちき串木野市 三島村 十島村

土砂災害警戒避難等に関する説明会の開催(瀬戸内事務所)

大島支庁瀬戸内事務所建設課において、5月20日(木)に土砂災害警戒避難等に関する説明会を開催しました。瀬戸内事務所管内における県や市町村の行政関係者、災害時要援護者関連施設を含む保健福祉医療の関係者等の総勢約40名が参加し、土砂災害の発生事例や警戒避難に関する県の取り組みを説明するとともに、意見交換会を行い情報の共有を図りました。

説明内容

- ・土砂災害に備えて(土砂災害について、土砂災害防止法、土砂災害警戒情報)
- ・DVD「土砂災害で死者を出さないために」
- ・県内及び他県の土砂災害事例等紹介
- ・土砂災害発生予測情報システム紹介
- ・H19土砂災害全国統一防災訓練紹介



説明会の様子

砂防災害査定結果(第2次査定)

平成22年4月19日～20日の豪雨により、曾於市と肝付町の砂防指定地内において、砂防設備災害が発生しました。平成22年6月7日に災害査定が実施され、2件の災害復旧が採択となりました。

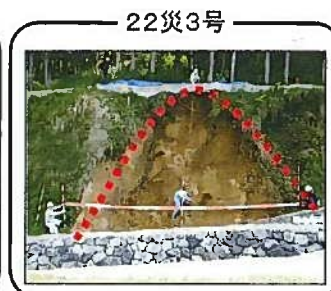
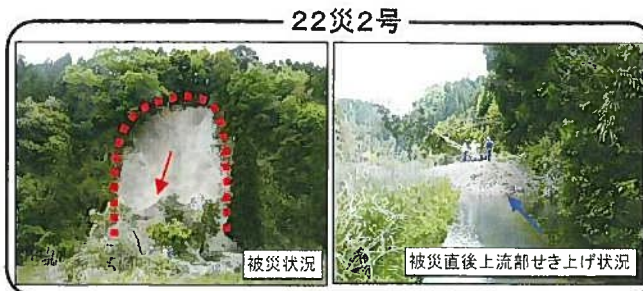
○22災2号砂防設備災害復旧事業: 復旧延長L=23m, 事業費=29,267千円

植生基材吹付工A=1,390m², モルタル吹付工A=131m²,

ブロック積工L=18m、除石工V=1,100m³

○22災3号砂防設備災害復旧事業: 復旧延長L=8m, 事業費=1,310千円

現場吹付法枠工A=51m²



砂防読本を発行しました

土砂災害の防止には、砂防堰堤等の整備によるハード対策の他、地域住民が適切な判断・行動をとることが必要であり、小中学校等における土砂災害に対する防災教育を充実し、子供の頃から土砂災害に関する知識を涵養することが重要となります。

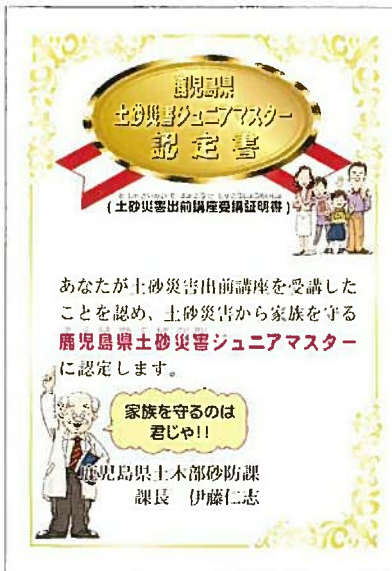
このため、県では過去の大災害等を体験したことにより得た教訓、土砂災害に関する知識等を後世・次世代に伝承し、災害時に迅速的確な避難行動がとれるよう、鹿児島を題材とした砂防読本を平成22年7月に作成しました。同読本は将来の鹿児島を担っていく子供たちに、郷土の地形・地質・土砂災害等の特徴を紹介しています。また、教育現場で出前講座や砂防読本を提供することにより地域防災力の向上に繋げていきます。

- 平成22年度の実施予定
- ・作成部数 小学生用8,000部
- ・小学校等で出前講座を実施。

伊敷小学校(鹿児島市)
【H22.7.9】



出前講座終了後に、クイズ形式の検定などを行い、一人ひとりに「県土砂災害ジュニアマスター認定書」が贈られました。



土砂災害ジュニアマスター認定書

安心安全な郷土 かごしまを創るために

砂防読本



鹿児島県

砂防読本(表紙)



久志小学校(瀬戸内町)【H22.7.8】



金岳小学校(屋久島町)【H22.7.6】



編集後記

九州南部の梅雨入りは、平年より14日、昨年より10日遅い6月12日、梅雨明けは、平年より7日、昨年より8日遅い7月20日でした。この期間における降水量は、鹿児島で1132mm(平年値514.1mm)を記録するなど、各地で平年値を大きく上回り、6月の降水量が900mmを越えた南大隅町根占山本地区では、7月4日から8日までに7回の土石流に見舞われました。また、7月3日の午前5時に1時間に126mmという降水量を記録した霧島市霧島大窪地区では、土石流により1名の尊い命が失われるなど、県内各地で土砂災害が発生しました。

梅雨が明け、一転して連日猛暑が続いておりますが、次の出水への備えを怠らないようお願いします。また 職員の皆様におかれましては、健康に十分留意され、県民の安全・安心のため災害復旧に頑張ってください。

(編集長 技術補佐 O・K)

ご意見・ご感想お寄せ下さい

TEL:099-286-3618 FAX:099-286-5627

E-MAIL: sabou@pref.kagoshima.lg.jp

鹿児島県ホームページ: <http://www.pref.kagoshima.jp/>

土砂災害警報システムホームページ: <http://www.doboku-bousai.pref.kagoshima.jp/>

“みんなで防ごう土砂災害”